



TOX CUP CLASSIC 2015

－本日のタイムライン－

13:00 開場

13:15 受付開始

(受付後、用具の組み立て、公式練習[30m]の時間とします。)

(なお、公式練習は、本番的の設営の都合から、13:25頃迄とします。)

13:30 開会

黙禱

本日の競技運営説明

記念撮影 (30mの射線付近で撮影します。折角ですから弓を携えて!)

■第1部 30m

試射3射＋本番36射 (3本射3本矢取り×12回)

- ・30m行射終了後、休憩時間を設けます。
- ・休憩の間に、第1部の得点集計と、第2部の的設営を行います。

■第2部 18m (立ち順は第1部の得点順位により決定します)

試射 (3射)

個人予選① : ブラックジャック 戦

個人予選② : ポーカー 戦

個人予選③ : ストラックアウト 戦

個人予選④ : 栄光の歴史 戦

個人決勝 : ブラックジャック 戦

団体決勝 : ブラックジャック 戦



幹事から競技の要領をアナウンスしながら進行します

(表彰は懇親会で行います。団体決勝の終了後、すみやかな撤収をお願いします。)



TOX CUP CLASSIC 2015

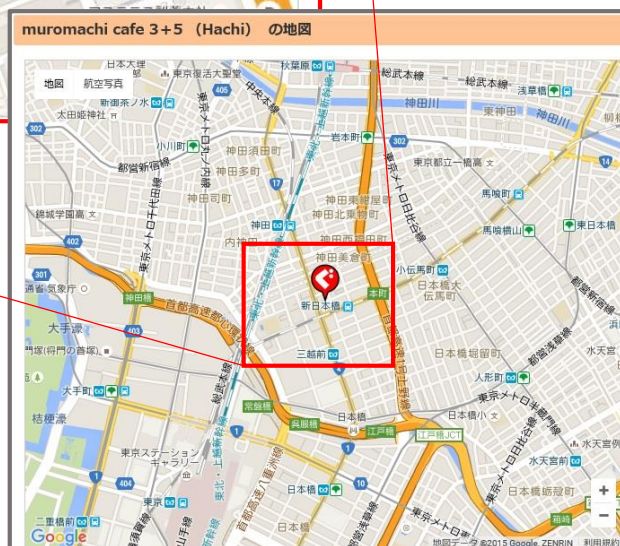
— 懇親会のご案内 —

19:00 懇親会スタート

お店：「muromachi café 3+5」（ムロマチ・カフェ ハチ）

中央区日本橋室町4-4-10 東短室町ビルB1F 03-3527-9108
（JR新日本橋駅の4番出口に直結。 東京メトロ三越前駅、JR神田駅も徒歩圏。）

※昨年のTOX-CUPの懇親会会場（当時はKIRIN Cityでしたが..）と、同じ場所で新規オープンとなったお店です。



TOX CUP CLASSIC 2015

－ 本日・第2部の競技説明(1)－

- 第2部は18mで行います。
- 立ち順は第1部のスコアに応じて決定します。(第2部は同一的番の2名による対戦形式が主。)
(また、個人予選①から②・個人予選②から③にかけて、対戦相手を組換えることを目的に、B立ち選手は的番号を1つ若い番号の的へ移動します。移動要領の詳細は、幹事から案内します。)
- A立ちは上段的、B立ちは下段的。行射順序にかかわらず、的の上下は固定となります。
- 個人予選①～④で、それぞれの勝敗結果に応じて「勝ち点」を獲得します。
(予選の勝ち点合計で各決勝進出者を決定。勝ち点同点の場合、第1部の30mの順位で決定)
- 個人決勝は個人予選の勝ち点合計の上位3名(RC)による、ブラックジャック戦1発勝負。
- 団体決勝は「TOX」「昭和」「平成」世代チーム別の対抗戦による、ブラックジャック戦1発勝負。
(各世代チームは、その世代の個人予選の勝ち点上位3名で構成の1チームのみ出場。1人1射。)
(団体決勝チームでのCPの混成については、当日のCP参加数等に鑑み、第2部の開始時に決定。)

個人予選①：ブラックジャック戦



<ゲームの概要>

- 使用的は、ターゲットの40c的。
- 3射して、その得点合計が21点以内、かつ、より高い得点の選手が勝者。
(3射合計が22点以上は無効となり、得点「0点」とみなします。)

<行射手順：2射→的中確認→1射→勝敗判定・矢取り>

- 同的番のA立選手とB立選手でじゃんけん・コイントス等で適宜行射1回目の行射順序を決定。
- 行射1回目：2射して、的前に行き、的中の2射の得点を確認。
(矢は抜かない)
- 1回目の2射の合計点の低い選手が、2回目は先に行射。
(2射の合計点と同じ場合は、最初と同じ順で行射。)
- 行射2回目：1射し、的面の3本で勝敗判定。

<勝敗結果と勝ち点>

⇒ 同的番の組合せ内で、勝利は3点、引分は1点、敗戦は0点です。
但し、21点で引分はシュート・オフを実施し、その勝利には3点・敗戦は2点。

個人予選②：ポーカー戦



<ゲームの概要>

- 使用的は、ターゲットの40c的。
- ポーカー戦での役詳細は次頁のとおり。より上位の役を完成した選手が勝者。

<行射手順：5射→不要分の矢取り→矢取りと同数射→勝敗判定・矢取り>

- 同的番のA立選手とB立選手でじゃんけん・コイントス等で適宜行射1回目の行射順序を決定。
- 行射1回目：5射して、矢取りに向かい、ポーカーの役をつくる上で不要な矢だけを抜きます。(抜く本数は0本～5本まで自由です。)
- 抜いた本数(=2回目の発射予定数)の多い選手が、2回目は先に行射。
(2回目の発射予定数と同じ場合は、最初の5射と同じ順で行射。)
- 行射2回目：上記で抜いた本数だけ行射し、的面の5本でポーカーの役を確定。

<勝敗結果と勝ち点>

⇒ 同的番の組合せ内で、勝利は3点、引分は1点、敗戦は0点です。
但し、「ストレート」かつの中の内訳が「1,10,9,8,7」(ポーカー役について詳細は後掲のとおり)の最強の役での引分の場合は、シュート・オフを実施し、その勝利には3点・敗戦は2点。

TOX CUP CLASSIC 2015

－本日・第2部の競技説明(2)－

個人予選②：ポーカー戦(説明の続き)

<ポーカーの役の詳細>

「ストレート」：的中例「10,9,8,7,6」,「1,10,9,8,7」 「3,2,1,10,9」

- トランプのKing,Queen,Jackに相当する得点帯は無いことから、ストレート役を構成するうえで、10と1は連続するものとします。
- ストレート同士の勝負では、より大きな得点でストレートを構成した者が勝者。1はAceとみなし「11」点と換算(以下、他の役でも同様に換算)。よって「1,10,9,8,7」が最強。

「フラッシュ」：的中例「8,8,7,7,7」,「2,2,2,2,1」

- フラッシュ同士の勝負では、より優位の色で構成した者が勝者。黒色はスペードとみなし最強、次いで赤色はハートで2番、黄色はダイヤで3番、青はクラブ(クローバー)とみなし4番、そして白色は5番目。
- 更にフラッシュ同色の勝負では、より大きな得点でフラッシュを構成した者が勝者。よって、「4,4,4,4,4」がフラッシュでは最強。

「フォーカード」：的中例「9,9,9,9,8」

- フォーカード同士の勝負では、より大きな得点でフォーカードを構成した者が勝者。よって「1,1,1,1,●」がフォーカードでは最強。

「フルハウス」：的中例「9,9,9,7,7」

- フルハウス同士の勝負では、より大きな得点でスリーカード部分を構成した者が勝者。更に同点スリーカードの場合、ワンペア部分で判定。よって「1,1,1,10,10」がフルハウスでは最強。

以下、「スリーカード」、「ツーペア」、「ワンペア」、役なし、となります。

個人予選③：ストラックアウト戦



<ゲームの概要>

- 使用的は、Damage(ダネージ)の6スポット的
- 8点帯以内の的中で、当該スポットを「抜いた」と判定。
- 1射で「2枚抜き」あり。
 - 複数のスポットが共有する部分[8点帯の一部]に的中した場合、的中部分を共有する複数スポットをその1射で2枚抜きと判定。
 - 的中が複数の得点帯[スポット]にかかる場合、その複数を同時に抜いたと判定。
- 6射して、抜いたスポット数がより多い選手が勝者。

<行射手順：6射→勝敗判定・矢取り>

- 同的番のA立選手とB立選手でじゃんけん・コイントス等で適宜行射順を決定し、その順番で6射ずつ行射

<勝敗結果と勝ち点>

- 同じ的番の組合せ内で、勝利は3点、引分は1点、敗戦は0点です。但し、6枚抜きでの引分はシュート・オフを実施し、その勝利には3点・敗戦は2点。(シュート・オフでは、センターのスポットを使用)

TOX CUP CLASSIC 2015

－本日・第2部の競技説明(3)－

個人予選④：栄光の歴史 戦



<ゲームの概要>

- 使用するのは日本地図！（ご希望により世界地図もご用意しています！！）
- これまで、自身がアーチェリーをしたことのある都道府県を射って下さい。（3射）

<行射手順：3射→判定・矢取り>

- A立3射・B立3射の順に行射

<結果と勝ち点>

⇒的中1射につき、勝ち点1点（3射ともの中で最大3点）

（相互看的では、その都道府県において、どのような場面で射ったのか誇り高くご説明ください。「国体、インカシで射った！」「家族旅行でテーマパーク内の10射300円のアトラクションで射った。」など何でもあり、です。）

個人・団体決勝：ブラックジャック戦



<ゲームの概要>…個人予選に同じ

<行射手順：1射×2回→的中確認→1射→勝敗判定・矢取り>

【個人決勝】

- 行射1回目：予選3位⇒2位⇒1位選手の順に1射ずつ。これを続けてもう1射。2射した後、的中確認の得点を確認。（矢は抜かない）
- 2射の合計点の低い選手から、2回目は先に行射。（2射の合計点と同じ場合は、個人予選下位の選手から行射。）
- 行射2回目：1射し、的中の3本で勝敗判定。

【団体決勝】

- 行射1回目：平成⇒昭和⇒TOXの順に1射ずつ。これを続けてもう1射。2射した後、的中確認の得点を確認。（矢は抜かない）
- 2射の合計点の低いチームから、2回目は先に行射。（2射の合計点と同じ場合は、平成⇒昭和⇒TOXの順で行射。）
- 行射2回目：1射し、的中の3本で勝敗判定。

<勝敗判定>

⇒同点の場合はシュート・オフを実施。

- （個人決勝のシュート・オフ（1射）の行射順は個人予選下位の選手から）
- （団体決勝のシュート・オフは、3名×各1射・交互射ちによる。行射順は平成⇒昭和⇒TOXの順）

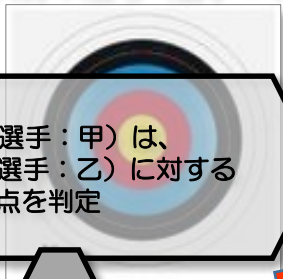
※競技進行の状況により、内容の変更をさせて頂く場合がございます。（全般通じて）

TOX CUP CLASSIC 2015

—本日・第2部の競技説明(4)—

- 個人予選①～③における3名対戦組の勝敗判定について
(RC・CPそれぞれについて、合計参加数が奇数の場合に3名対戦を設定)

N的-A立ち(選手:甲)



N的-A立ち(選手:甲)は、
N的-B立ち(選手:乙)に対する
優劣で、勝ち点を判定

N+1的-B立ち(選手:丙)は、
N的-A立ち(選手:甲)に
対する優劣で、勝ち点を判定

N的-B立ち(選手:乙)



N的-B立ち(選手:乙)は、
N+1的-B立ち(選手:丙)に
対する優劣で、勝ち点を判定

N+1的-B立ち(選手:丙)



※シュート・オフの場合の勝敗判定について

- 3名全員がシュート・オフ該当の場合は、上記を同様に適用。
- 1名のみがシュート・オフ該当の場合は、当該3名対戦組の残る2名のうち当初「負け」判定の選手とのシュート・オフを実施。シュート・オフ結果の勝ち点は次のとおりとする。
 - ⇒当初、引分判定でシュート・オフに進出した選手：勝ち3点、負け2点
 - ⇒当初、負け判定でシュート・オフに進出した選手：勝ち3点、負け0点

<行射の順序(予選①～③)>

- 先射ちが2名(※)・後射ちが1名。※先射ち2名はA立ちとB立ちの選手が混在する形も含む
- 行射1回目については、じゃんけん・コイントス等で適宜決定。
- 行射2回目については、page.3の各<行射手順>のルールを準用して決定。